

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000629	部名	地域振興部	課名	まちづくり推進課		
計画事業事業名		地域振興補助事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	地域振興補助事業						(820257)		
予算科目等		会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見		<p>○地域所有の集会所にどこまで市が負担すべきか考える必要がある。</p> <p>○どれだけの地域活動に貢献していると言えるのか、評価できる材料がない。</p> <p>○定率という枠だけではなく、補助上限を設定すべきである。</p> <p>○248の地域所有集会施設と43の市所有集会施設(民間移譲対象)についての将来的な負担を考えれば、計画的かつ必要性を見極めた制度に変えていくことが不可欠である。</p> <p>⇒ 補助率の減、年間の予算枠化(執行残は基金化)、補助上限の設定(区分別)、再利用の年限設定、等</p> <p>○多くの集会所を抱えているため、改修費用等がある年度に急に膨らむことも考えられる。基金を活用し、事業費を平準化するための検討が必要ではないか。</p>							
担当課 としての考え		<ul style="list-style-type: none"> ・地元集会施設は、地域コミュニティの拠点であり、地域活性化促進のため必要なものとする。 ・公共施設マネジメントに基づき市有集会所の地元譲渡を円滑に進め、地域コミュニティの促進を図る。 							
全体的な 見直し方針		<ul style="list-style-type: none"> ・市有集会施設の公共施設マネジメントの進捗と関連付けた補助率の見直しを行う予定 ・見直し内容としては、補助上限の設定、補助率の見直しなどを検討中 							
見直し方針区分		C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)					【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・市有集会施設の公共施設マネジメントの進捗と関連付けた補助率の見直しを行う 					0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000631	部名	地域振興部	課名	まちづくり推進課	
計画事業事業名	元気出す地域活力支援事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	元気出す地域活力支援事業						(820257)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<ul style="list-style-type: none"> ○必要な資金の外部調達も検討すべきである。 ○どれだけの活動創出につながったのか、評価できる材料がない。 ○内部(部長級)のみの審査に疑問を感じる。 ○多くが補助上限に張りついたものとなっている。 ○地域活動(市民、NPO等)の呼び水としての事業とのことだが、それにしても補助率が高すぎるのではないか。 →補助金依存の団体を創り出すことに意味はなく、いかに主体的かつ自立的な活動としていくかが焦点である。 ○行政が常に助成団体化することではなく、自立化を支援する中身とすべきである。 →中間支援、事業の評価(外部化)、審査委の外部化は必須課題である。 ○事業の成果は、地域活動が増えたかどうかで図られるものである。 ○初年度は特例で次年度から2/3にするなど、メリハリをつけるのも1案である。 							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・H22年度から支援枠を創設しながら、市民団体のニーズに対応し、高い満足度を得ている。 ・評価としては、各主体の取組んだ事業への参加人数や、満足度などで図るものと考えている。 ・自治会含め様々な団体に応募いただき、地域力を高めるための各種事業に取組んでいただいているが、人口減少や過疎高齢化が進み活動主体が少ない府北部地域の現状からも、団体の掘り起こしや、まちづくりの起爆剤としての役割を担っていくものと考え、今後も継続してこの事業に取組んでいきたいと考える。 ・今後、福知山公立大学との連携などにより、審査、支援手法、事業実施主体間の相互交流など行っていく必要があると考える。 							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・継続時の補助率の変更などの検討及び実施 ・多様な主体間の相互交流の場の設置の実施 ・市民協働の全体的な枠組みの中で審査方法、支援方法等を検討していく 							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・継続時の補助制度の見直し ・福知山公立大学との連携の検討及び実施 				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000136	部名	地域振興部	課名	三和支所	
計画事業事業名	三和支所施設管理事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	三和支所施設管理事業						(81044101)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<ul style="list-style-type: none"> ○支所機能を維持する限り不可欠なものである。 ○農振センターとの併用をどこまで続けるか考える必要がある。 ○一般管理事業及び文書管理事業との一本化をされたい。 ○このままでは、光熱水費、修繕料、委託料がより増えていくだけになるのではないか。 →大規模修繕とのタイミングを見計らって、トータルコストが抑えられるよう検討すべきである。 ○農業振興センターと支所の両方を改修していくことには十分な検討が必要。 							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・H29年度から三和町農業振興センター管理事業と事業統合する。 ・三和町農業振興センターとの併用は、H27年度に同センターに地域拠点整備事業の府補助金により整備されており、今後も地域活性化のため、継続して使用していく。 ・ランニングコストは、平成30年度に支所の空調機器改修事業に併せて検討、実施していく。 							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・現行事業は継続し、三和町農業振興センター管理事業と事業統合。 ・三和町農業振興センターを行政財産から普通財産に変更する。 							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	・現行事業は継続し、三和町農業振興センター管理事業と統合。(632)				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000138	部名	地域振興部	課名	三和支所	
計画事業事業名	三和支所災害対策事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	三和支所災害対策事業						(55016901)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○支所として必要な資機材の準備は理解するが、危機管理が行うべきものと支所が行うべきものの区分けは必要である。</p> <p>○真に必要なもののみとなっているが、消防・自主防で準備しているものとのすみ分け等はさらに精査してほしい。</p> <p>○支所全体の運営事業として、一般管理費に一本化した方がよい。</p> <p>○出勤回数や出勤の延人数、時間等の把握をしておいた方がよい。</p> <p>○内容が支所の管理経費のため、事業統合をすべきである。</p>							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策用の必要資機材は、危機管理室と調整する。 ・H29年度から三和支所一般管理事業と統合。 							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・現行事業は廃止し、三和支所一般管理事業と統合。 							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・現行事業は廃止し、三和支所一般管理事業と統合(44) 				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000141	部名	地域振興部	課名	三和支所	
計画事業事業名	三和支所文書管理事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	三和支所文書管理事業						(81043901)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○最低限の費用で行えているように思われる。</p> <p>○一般管理費に一本化すべきである。</p>							
担当課 としての考え	<p>・H29年度から三和支所一般管理事業と統合。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>・現行事業は廃止し、三和支所一般管理事業と統合。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<p>・現行事業は廃止し、三和支所一般管理事業と統合(1019)</p>				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	001045	部名	地域振興部	課名	三和支所
計画事業事業名	三和支所窓口相談事務						
構成予算事業名 (財務会計コード)							
予算科目等	会計名		款		項		目
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<ul style="list-style-type: none"> ○支所の基幹業務である。 ○支所として果たすべき機能をどこまで指標化できるか検討されたい。 ○人件費の計上、記載の仕方は、3支所が統一された判断基準となるように企画サイドも含めて検討を要する。 ○事業の評価にあっては、窓口利用の詳細な分析(手続ごと、等)を提示されたい。 ○三支所で比較できるように指標やコストの考え方を統一されたい。 						
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ○支所の基幹業務である。 ○総合ワンストップ窓口として多岐にわたる事務能力の強化を図り、更なる市民満足度の向上をめざす。 ○個人情報を取り扱う多岐にわたる専門性と正確かつ迅速な遂行を求められる窓口にあつて、事務量を分析した指標、コスト(職員数等)の考え方を三支所統一する。 ○28年4月に組織された「窓口業務見直しPT」の提言を受けて、窓口相談事務のあり方、運用を検討していく。 						
全体的な 見直し方針	活動指標・成果指標、コストの考え方を三支所統一して、適正な目標値を定め、地域の拠点として、更に市民満足度の向上を目指す。						
見直し方針区分	E 現行通り						
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・活動指標、成果指標の検討 ・28年4月に組織された「窓口業務見直しPT」の提言を受けて、窓口相談事務のあり方、運用を検討 				-	/

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000445	部名	地域振興部	課名	夜久野支所	
計画事業事業名	夜久野支所一般管理事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	夜久野支所一般管理事業						(810443)	
	夜久野支所文書管理事業						(810445)	
	夜久野支所災害対策事業						(550160)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○支所の機能として何が必要なのか、改めて考えていくべき。その内、行政がやるべきことと地域や他の担い手のできる役割分担を、地域住民と一緒に検討していくことが必要である。</p> <p>○朝来市との連携を観光分野などで進めることも検討されたい。</p> <p>○事業の検証においては、住民サービスの拠点としての評価が必要であり、そのために評価対象事業を細分化しすぎないことが望ましい。</p>							
担当課 としての考え	<p>・夜久野支所としては、旧町のイメージが強く、合併当時から旧町の住民が主に訪れる施設であったが、合併から10年を経過するなかで、徐々に福知山市西部の住民も訪れるようになり、西部地域としてのサービス拠点にすることが期待される。</p> <p>・平成27年7月14日に「夜久野みらいまちづくり協議会」が設立され、協議会においては「すんでよかった このまちに」の実現に向けて、重点方針を設定し、4部会において行政等との連携・協働の体制づくりに取り組んでいる。</p> <p>・観光振興課と連携して支所のできることを推進したい。</p> <p>・評価対象事業を細分化しすぎないため、夜久野支所一般管理事業に夜久野支所文書管理事業及び夜久野支所災害対策事業を統合し、事業の効率化を図る。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>・評価対象事業を細分化しすぎないため、夜久野支所一般管理事業に夜久野支所文書管理事業及び夜久野支所災害対策事業を統合し、事業の効率化を図る。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<p>・夜久野支所一般管理事業(5,591)に夜久野支所文書管理事業(1,286)及び夜久野支所災害対策事業(2,584)を統合する。</p>				-	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000446	部名	地域振興部	課名	夜久野支所	
計画事業事業名	夜久野支所文書管理事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	夜久野支所文書管理事業						(810445)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○ほとんどを占めている複写機の使用状況について、定量的に把握すべきである。</p> <p>○さらなるコスト削減の余地について努力を求めたい。</p> <p>○一般管理費に統合すべきである。 →日常的なコスト削減の取組と、予算事業化、事業評価とは別物である。</p>							
担当課 としての考え	<p>○複写機の使用料については、毎月把握している。特に単価が高いカラーコピーは職員一人ひとりがコスト意識を持ち予算の節減に努めることにする。</p> <p>○H29事業からは、一般管理事業に統合する。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>・夜久野支所一般管理事業に統合し、事業の効率化を図る。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		/
	平成29年度	・夜久野支所文書管理事業(△1,286)				-		/

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000447	部名	地域振興部	課名	夜久野支所	
計画事業事業名	夜久野支所施設管理事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	夜久野支所施設管理事業						(810447)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○公用車両の使用状況は事務事業評価シートに示すべきである。</p> <p>○一般管理費に統合すべきである。</p> <p>○その上で、支所庁舎の管理及び費用分担については、実勢に見合うものとなるよう見直しすべきである。 →費用分担を按分とする場合でも、実使用に則したものにされたい。</p> <p>○支所の費用負担額としては、大きく変動することは考えにくいいため、固定の負担額でもよいのでは。</p> <p>○予算の執行上は生涯学習施設と一本化し、決算で按分してそれぞれの経費を算出する方法が効率的かもしれない。</p>							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・夜久野支所施設管理事業評価シートに、公用車両の使用状況を充実させたい。 ・施設管理事業として残し、内容については精査したい。 ・施設の管理主体は生涯学習課であるため、費用分担等一本化も視野に入れ協議したい。 							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・夜久野支所施設管理として残し、事業内容を精査する。 							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		/
	平成29年度	夜久野支所災害対策事業				-		/

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000448	部名	地域振興部	課名	夜久野支所	
計画事業事業名	夜久野支所災害対策事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	夜久野支所災害対策事業						(550160)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○防災情報の伝達は必要なものである。ただし、その手段として、戸別受信機というのは、今後のデジタル化でどこまで有効なのか。</p> <p>○防災行政無線の活用状況(発信件数等)を定量的に把握すべきである。</p> <p>○戸別受信機の利用状況を数年に一回は調査、把握すべきである。</p> <p>○元々が無償貸与とはいえ、4万円の購入費用に対し、1万円の使用料では適切か検証されたい。</p> <p>○先々のデジタル化に、どう対応するかが大きな課題である。</p> <p>○戸別受信機の更新時期が迫ってくる中で、将来のデジタル化を見据えた計画的な検討が必要である。</p> <p>支所ではなく、危機管理室が全庁的に実施、整備することが望まれる。</p> <p>○支所が個別に運用することの仕方を改めてする必要があるのではないか。</p>							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報の伝達は市の責務であると考えている。今後、デジタル化されるであろう戸別受信機については、安価なラジオ型受信機を製作し、全額購入者負担にするなどの対策が必要であると考え。 ・防災行政無線でのお知らせについては、電子的な記録が保存されていることから定量的に把握している。 ・戸別受信機の更新に伴う数量については把握しているが、全体の利用状況が把握できていないので、調査するよう準備する。 ・4万円の購入費に対し、1万円の負担は合併以来継続されているものであり、今後デジタル化に伴いラジオ型受信機(1万円以内)を製作し全額負担にするなど整理したい。 ・将来のデジタル化を見据えた取り組みについては、危機管理室と協議して進めたい。 							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・夜久野支所一般管理事業に統合し、事業の効率化を図る。 							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	夜久野支所災害対策事業(△2,584)				-	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	001087	部名	地域振興部	課名	夜久野支所
計画事業事業名	夜久野支所窓口相談事務						
構成予算事業名 (財務会計コード)							
予算科目等	会計名		款		項		目
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○支所の基幹業務である。</p> <p>○支所でどこまでの業務に対応すべきかは精査を要する。 ただし、発行件数等及び相談来訪の多さを考えると、総合ワンストップとして強化する方向性にあるように見える。</p> <p>○来訪者の満足度や、来所目的の達成度は継続的に把握すべきである。</p> <p>○正職員4名で対応すべきかどうかは検討課題である。臨時職員の活用等もあり得るのではないかと。</p> <p>○市役所の窓口業務の見直しとあわせて、あり方、運用を検討されたい。</p> <p>○担当者の正職配置については検討を要する。 →職員配置のローテーションで、必ず支所窓口を体験するのは一考ある。</p> <p>○三支所で比較できるように指標やコストの考え方を統一されたい。</p>						
担当課 としての考え	<p>○支所の基幹業務である。</p> <p>○総合ワンストップ窓口として多岐にわたる事務能力の強化を図り、更なる市民満足度の向上をめざす。</p> <p>○事務の活動指標・成果指標、コストの考え方を三支所統一し、適正な目標値を検討し、市民満足度の向上を図る。</p> <p>○公金の収納と個人情報を取り扱う事務であり、多岐にわたる業務の専門性が求められるが、正職員4名での対応が適正かどうか、業務内容や事務量等から検討する。</p> <p>○28年4月に組織された「窓口業務見直しPT」の提言を受けて、窓口相談事務のあり方、運用を検討していく。</p> <p>○他所管課の事務であり、事業費はない。他事務との兼務でもあり、正確かつ迅速に行うために、業務の専門性が求められる。</p>						
全体的な 見直し方針	活動指標・成果指標、コストの考え方を三支所統一して、適正な目標値を定め、地域の拠点として、更に市民満足度の向上を目指す。						
見直し方針区分	E 現行通り						
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・三支所で協議し、活動指標や成果指標、コスト(職員数等)の考え方を統一していく。 ・28年4月に組織された「窓口業務見直しPT」の提言を受けて、窓口相談事務のあり方、運用を検討する。 				-	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000755	部名	地域振興部	課名	大江支所	
計画事業事業名	大江支所施設管理事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	大江支所施設管理事業						(810454)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<ul style="list-style-type: none"> ○建物の構造上の問題から、電気代が高くついているのではないか。 ○税機構や子育て支援センターとの費用分担は、改めて試算し交渉をするべきである。 ○防災面でのダメージ等も含め、老朽化する施設のあり方については要検討。 ○一般管理事業の中で実施することができないのか。 ○水害にあったにも関わらず、税機構に撤退されなかった意義は大きい。 							
担当課 としての考え	大江地域及び近隣の住民に対する行政サービスの拠点施設である大江支所の運営及び維持管理は必要である。庁舎の維持管理業務により、老朽化が進む施設が継続的に良好な状態で保持することができる。また、定期的な施設の点検により維持管理経費の抑制ができるため、事業の継続は必要と判断する。							
全体的な 見直し方針	大江支所施設管理事業に大江支所所管地除草事業を統合							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	事業統合 大江支所施設管理事業に大江支所所管地除草事業、大江支所災害対策事業の一部を統合				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000757	部名	地域振興部	課名	大江支所	
計画事業事業名	大江支所災害対策事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	大江支所災害対策事業						(550162)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務費	目	災害対策費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○防災対策上必要不可欠な事業である。</p> <p>○提供情報と避難実施等、その活用の状況は定量的に把握すべきである。</p> <p>○古いものをだましだまし、うまく使い続けている。</p> <p>○デジタル化に向けた検討を危機管理課と共同で進められたい。その中では、大江の地域ならではの、個別具体的な取組や、地域の思いについては尊重しつつ、できるだけ効率的で、かつ住民の安全を担保できるものにする必要がある。</p> <p>○事業評価として、事業をまとめるのはいいが、予算としてもできる部分は事業統合すべき。</p>							
担当課 としての考え	<p>水害の常襲地である大江地域において、従来から旧村単位で防災支部を設置している。地域の詳細な被災情報、避難状況を把握し、防災行政無線により迅速で正確な情報の伝達をすることは、住民の生命財産を守るために重要である。この施設を正常な状態に保持するためには、日常の維持管理はもとより継続的な保守及び定期点検を行う必要がある。よって、事業の継続は必要と判断する。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>平成29年度予算より事業を統合 大江支所災害対策事業に大江地域防災行政無線非常電源等修繕事業、大江支所地域防災整備事業、大江地域防災行政無線免許更新事業を統合</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業統合 大江支所災害対策事業に大江地域防災行政無線非常電源等修繕事業、大江支所地域防災整備事業、大江地域防災行政無線免許更新事業を統合 ・大江支所災害対策事業を大江支所一般管理事業と大江支所施設管理事業へ統合 ・三支所を含め防災行政無線のデジタル化及び抜本的な改善に係る検討会議を行う。 				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000766	部名	地域振興部	課名	大江支所	
計画事業事業名	日本鬼文化交流事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	日本鬼文化交流事業						(130117)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○市全体の戦略として、ある程度どこかの分野を守るべきである。大江地域の鬼文化を市全体の文化とするか、地域限定で続けていくかについて結論を出す必要がある。</p> <p>○他市とコラボして負担を軽減し、効果を拡大する必要がある。</p> <p>○鬼師の会を資産として戦略を練る必要がある。産地でないだけに産業振興とのしらがみがないので、観光や教育も含めて幅広にできる。</p>							
担当課 としての考え	<p>○鬼文化は、市全体の観光戦略のひとつとして活用する観光資源であり、地域限定はしない。</p> <p>○鬼をキーワードに培われたヒューマンネットワークは、数年で構築できるものではない、30年かけての継続で成り立っている。今後においても継続し、活用する資源である。</p> <p>○他市との交流は、人的交流の旅費のみの経費で事業を行っており、今後も継続し、情報発信、情報共有を行う。</p> <p>○鬼師の会全国研修大会において、開催地となる市町、関連団体と連携を図り、効果拡大を行う。</p> <p>○鬼師の会を貴重な資産としてとらえ、鬼師が生み出す鬼面瓦を日本の文化のひとつに位置付け、観光面においてインバウンドとつなげ活用を図る。</p> <p>○鬼師の会事務局を行政から外部に移行を検討する。</p>							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・現行事業は継続する。 ・中立的運営が行える体制の検討を踏まえ、鬼師の会事務局を行政から外部への移行を検討する。 (産地等業界関係者が事務局を持つと産地間の競争もあり、中立的な運営に支障をきたす恐れがある。) 							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		/
	平成29年度	事業については、現行どおりで実施。				0		/

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000771	部名	地域振興部	課名	大江支所	
計画事業事業名	大江ふるさと観光ガイド事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	大江ふるさと観光ガイド事業						(230268)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○純粋に民間で、とはいかない状況であることは理解できる。</p> <p>○支所が主体的にすべきか(本庁との役割)は、一度検討すべきである。</p> <p>○利用者は頭打ちの傾向にあり、ディスカバーウエストは減の傾向で、何らかの対応が急務である。</p> <p>○利用者の属性分析と、それに応じたプログラムストーリーづくりが不可欠である。</p> <p>○効率よりも、量を追いかけることも重要なのではないかと。</p> <p>○大江山口内宮駅が拠点としてふさわしいのか、それとも大江駅なのか。入り込み客のニーズと展開を踏まえた利便性を最大限考慮すべきである。</p> <p>○魅力のある要素や地域の努力が「点」のまま、十分生かされていないのではないかと。また、努力も空を切っているところがあるのではないかと、という視点での事業検証が必要である。</p> <p>○大江ならではの魅力を活かす方向で、観光振興課とも連携して事業のあり方を再検討されたい。</p>							
担当課 としての考え	<p>○大江の魅力を活かすため、観光案内業務については、福知山駅で観光案内業務を行う観光協会等他案内所と連携をとり、観光客の流れを生み出す必要性はあると認識する。</p> <p>○本庁の観光振興課と調整を図り、市全域を結ぶ観光案内ネットワークの構築が必要と考える。</p> <p>○ガイド事業の拠点は、丹後天橋立大江山国定公園の玄関口であり、元伊勢三社の内二社を有する内宮地区に設けられた元伊勢観光センターの施設活用を兼ねた事業であり、現時点では他所での運用は想定していない。また、大江の玄関口である大江駅においては、大江観光が案内業務を担っている。</p> <p>○事業実施にあたり福知山観光協会大江支部との連携を図る。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>○観光振興課と連携し事業について統合等見直しを進める。</p> <p>○見直しにより本事業の一部であるディスカバーウエストハイキングに係る事業を観光振興課所管観光プロモーション事業に統合する。</p> <p>○観光ガイド事業については、福知山観光協会大江支部との連携により事業の見直しを検討する。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的 見直し 内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		
	平成29年度	<p>・事業統合(大江支所事業費減額△184) ディスカバーウエストハイキングに係る事業を観光振興課所管観光プロモーション事業に統合</p>				0		

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000885	部名	地域振興部	課名	大江支所	
計画事業事業名	大江支所一般管理事業(大江支所運営管理事業)							
構成予算事業名 (財務会計コード)	大江支所一般管理事業						(810450)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○「000755大江支所施設管理事業」等と統合をされたい。 ○事業評価として、事業をまとめるのはいいが、予算としても事業統合すべきである。</p>							
担当課 としての考え	<p>市役所本庁舎から離れた地域において、大江支所は行政サービスの拠点として身近な存在で、迅速で充実した住民サービスを継続的に提供するためには必要である。よって、事業の継続は必要と判断する。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>平成29年度予算より事業を統合 大江支所一般管理事業に大江支所文書管理事業を統合</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<p>・事業統合 大江支所一般管理事業に大江支所文書管理事業、大江支所災害対策事業の一部を統合</p>				0	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	001044	部名	地域振興部	課名	大江支所
計画事業事業名	大江支所窓口相談業務						
構成予算事業名 (財務会計コード)							
予算科目等	会計名		款		項		目
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○支所の基本業務である。</p> <p>○目標の9,000人に根拠がなく、本当に必要な人員の割当が行われているのか、住民の相談ニーズに的確に答えられているのか疑問が残る。</p> <p>○住民の相談ニーズ、来所目的や、平均対応時間、1日あたり来所者数等を勘案しながら、来所者の目標(=標準対応)人数を設定するべきである。目標に比べて多くの人が来所している、というのは評価ポイントではなく、人的配置の適正性を観るものだと認識されたい。</p> <p>○現在の利用者数と目標数値、職員数を十分検証し、市民満足等を踏まえ、適正な目標値を持たれたい。</p> <p>○三支所で比較できるように指標やコストの考え方を統一されたい。</p>						
担当課 としての考え	<p>○支所の基幹業務である。</p> <p>○総合ワンストップ窓口として多岐にわたる事務能力の強化を図り、更なる市民満足度の向上をめざす。</p> <p>○個人情報を取り扱う多岐にわたる専門性と正確かつ迅速な遂行を求められる窓口にあつて、事務量を分析した指標、コスト(職員数等)の考え方を三支所統一する。</p> <p>○28年4月に組織された「窓口業務見直しPT」の提言を受けて、窓口相談事務のあり方、運用を検討していく。</p>						
全体的な 見直し方針	活動指標・成果指標、コストの考え方を三支所統一して、適正な目標値を定め、地域の拠点として、更に市民満足度の向上を目指す。						
見直し方針区分	E 現行通り						
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	-
	平成29年度	<p>・活動指標、成果指標の検討</p> <p>・28年4月に組織された「窓口業務見直しPT」の提言を受けて、窓口相談事務のあり方、運用を検討</p>					

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000427	部名	地域振興部	課名	観光振興課	
計画事業事業名	観光ポスター・リーフレット作成事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	観光ポスター・リーフレット作成事業						(230139)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	商工費	項	商工費	目	観光費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○目的は入込なのか、来市者への案内なのかはっきりしない。</p> <p>○印刷代としては適正水準だが、それ自体の効果と合わせて検討が必要である。</p> <p>○誰に、どういった情報を、どのような形で提供することが良いのか、総合的かつ抜本的に見直すべきである。</p> <p>→紙である必要がどこまであるのか、配布場所は適切と言えるか。</p> <p>→最小限の費用で行っているからといって、看過するものではないはずである。</p> <p>○配架後の配布状況の分析や、観光客の行動パターン等の分析等も行い、より効果的な配架場所も検討されたい。</p> <p>○分厚い冊子である必要性はなく、インパクトのある概要版を作成し、入口を作ることが効果的ではないか。</p> <p>○配布数についても、配布先の効果等十分検討した上での配布数になっているか(単に多く配布するだけでは効果は低い)確認する必要がある。</p>							
担当課 としての考え	<p>・観光誘客を目的としたパンフレット類については、市外部へのPRを目的とした「発地型」、市内に来た観光客等に対してまちあるきなどの楽しみ方を紹介することを目的とした「着地型」に分け、主だった施設を全て紹介する総合パンフレット、他市の観光案内所等に配架する概要版パンフレット、インバウンド向けなどを製作しているところである。</p> <p>・配架場所や各々の消費数については現在整理しているところだが、費用対効果を念頭により効果的な活用方法の検討が必要と考えている。</p> <p>・また、紙媒体だけでなく、スマートフォンやインターネットなどを活用した情報発信の検討も必要と考えている。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>・類似の目的を有していた「情報発信力強化事業」、「地域資源活用観光素材PR事業」として統合し、「観光プロモーション事業」として事業を統合した。</p> <p>・今後の観光PRのあり方については、現在「海の京都」「森の京都」で取り組んでいる動向調査・満足度調査の結果も踏まえ、来年度設立予定の「観光地域づくりセンター(仮称)」において検討したい。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		
	平成29年度	概要版パンフレットのリニューアル 観光ポスターの製作 紙媒体以外の情報発信(JR車両への広告掲示・VR映像の製作)				-		

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000432	部名	地域振興部	課名	観光振興課	
計画事業事業名	福知山お城まつり支援事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	福知山お城まつり支援事業						(230147)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	商工費	項	商工費	目	観光費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○市の代表的なイベントとして、一定の支援をすることは必要なものと理解できる。</p> <p>○どのように活用されているのか、実行委員会の事業内訳がわからず評価はできない。</p> <p>○10万人という目標設定は合理的か。またそのためにどのようなイベント等を行い、どういった資源配分をするのか、という基本的な取り組みが見えない。 → 機会を有効に活用できているのか</p> <p>○入込客数等、まつりの目標は実行委員会と共有しておく必要がある。</p> <p>○市や祭り単体でのPRだけではなく、市外向けのPRや、市外イベント等との連携したPRなど、広報の手法を工夫されたい。</p> <p>○祭りなどのイベントは、原則的に協賛金を集めて実施している方向に展開していくことが望ましい。立ち上げ等の支援は必要ではあるが、各団体が補助金ありきで事業計画を立てているのでは将来性がない。</p> <p>○補助金も、対象経費を絞り、例えば「安全対策は市が支援する」というように線引きをしていくことが考えられる。</p>							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・「福知山お城まつり」は福知山城天守閣の再建を機に始まったもので、本市の春を代表するイベントとして定着している。 ・イベント開催を通じて、観光誘客の増加による賑わい創出や本市のシンボルで明智光秀ゆかりの福知山城や御霊神社のPRが出来るため、市として運営経費の一部を支援しているものである。 ・目標設定(入込み客数10万人)については、協議する必要があるとともに、実行委員会内で共有する必要がある。 ・適切な目標設定や近隣イベントとの連携、市からの支援に頼らない運営のあり方について、実行委員会内で検討するよう要請する。 ・市からの支援については、飲食費等、対象としない経費について補助要綱で定めている。 							
全体的な 見直し方針	収支決算状況を精査し、平成29年度の補助金額を削減する。							
見直し方針区分	B 予算削減を伴う事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金額の削減(△168) ・近隣イベントとの連携、市からの支援に頼らない運営のあり方について検討。 				△ 168		

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000435	部名	地域振興部	課名	観光振興課	
計画事業事業名	地域資源活用観光素材PR事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	地域資源活用観光素材PR事業						(230147)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	商工費	項	商工費	目	観光費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○JR西日本とのタイアップ事業としての必要性がうたわれているが、行っている甲斐はあるかどうかという視点が必要である。</p> <p>○参加人数100人目標は、そもそも市が事業として取り組むにふさわしい水準と言えるのか。</p> <p>○最小限の費用で行っているが、効果を上げるために必要な水準を確保できているかどうかは別問題である。</p> <p>○もはや紙の時代ではないのではないか。</p> <p>→JR西日本の求めに応じるための最低限の措置はしなくてはいけないが、スマホのアプリ化など 電子的な取組や、ハイカーへの情報提供のしきみは考え直すべきではないか。 →数種の地図を重ね合わせながら情報をつなげるのは、紙提供では困難が伴う。 利便性を高める工夫がなければ、いくら良いルートをつくっても誘客は頭打ちすることが懸念される。</p> <p>○PR手法の一つとして、アイデアソンやハッカソンを開催し、観光PR・案内用のアプリ等を作成することも考えられる。</p> <p>○「観光ポスター・リーフレット作成事業」との事業統合も考える。ディスカバーウエストハイキングについては、大江支所の「大江ふるさと観光ガイド事業」との関係を整理されたい。</p>							
担当課 としての考え	<p>・ディスカバーウエストハイキングとしてJR西日本とタイアップすることにより、JR西日本の広報媒体を無料で活用できている。</p> <p>・旧福知山(福知山城周辺)事業分、大江(元伊勢内宮周辺)事業分ともに参加者は年80人程度だが、JR西日本の広告により広域からの参加があり本市のPRに繋がっていると考えている。</p> <p>・紙媒体だけでなく、スマートフォンやインターネットを活用した情報発信やまちあるきの仕組みについての検討は必要と考えている。</p>							
全体的な 見直し方針	<p>・ディスカバーウエストハイキング事業の一括管理を目的に、大江事業分(大江支所所管事業)を観光振興課に移管した。</p> <p>・併せて、観光客の受入態勢整備を目的とした「観光おもてなし促進事業」にディスカバーウエストハイキング事業を統合した。</p> <p>・スマートフォンやネットを活用したPRやまちあるきの仕組みについて今後のICTの活用については、来年度設立予定の「観光地域づくりセンター(仮称)」において検討したい。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的 見直し 内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		
	平成29年度	<p>・ディスカバーウエスト関連事業費を統合 「地域資源活用観光素材PR事業」のうち、中心市街地(福知山城周辺)事業分240千円、「大江ふるさと観光ガイド事業」のうち、大江(元伊勢内宮周辺)事業分184千円を、「観光おもてなし促進事業」に統合。</p>				-		

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000418	部名	地域振興部	課名	スポーツ振興課	
計画事業事業名	福知山マラソン大会支援事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	福知山マラソン大会支援事業						(650109)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○マラソン実行委員会と市を切り離して、収支を明確にして公開すべき。</p> <p>○マラソン大会を通じて、市としてどのような効果を期待するかを意識する必要がある。まちづくりの中に大会を意味づけていくべきでは。</p> <p>○スポーツに観光等の要素を組み合わせることでタイアップ効果を狙ってもよいのでは。</p> <p>○大会のインパクトと地域経済の効果の数値をモニターされたい。</p>							
担当課 としての考え	<p>・実行委員会事務局員の構成は、市陸上競技協会、市体育協会、市職員、民間のマラソン運営会社であり、事務局の所在は市役所に置いている。</p> <p>・マラソン実行委員会事務局としての事務量は膨大なものがあり、外部組織に委任する事は、受け入れ先を想像する事すら困難である。また、警察・自衛隊・消防団など、市が前面に立っている事で支援をいただいている組織が多く、事務局機能の点で見ると、市からの切り離しはすぐには難しいと思料する。ただし、収支の公開については当然可能であり、積極的に進めていく。</p> <p>・全国から1万人もの人が本市を訪れるイベントは他になく、交流人口増による経済効果だけではなく、沿道自治会などはボランティアを通じてのお互いの繋がりを強めていただいているとも思われる。また、ランナーを応援することで、市民のスポーツ意識の向上も期待でき、H29及びH30で策定予定の福知山市スポーツ推進計画中に、取り入れていきたい。</p> <p>・本市の宿泊の受入れ可能人数や交通の都合により、日帰りで行われる参加者がかなり多い事実がある。例えば今年新たにプログラム中に入れたラーメンマップのような、市への経済効果が期待できるような取り組みを進めていきたい。</p> <p>・マラソン大会における経済効果を常に意識し、アンケートの集計や分析結果を運営に活かしていきたいと考えて</p>							
全体的な 見直し方針	<p>・収支の公表</p> <p>・スポーツ推進計画への福知山マラソンの位置づけ</p> <p>・観光振興課と連携し、スポーツ観光としての切り口でより魅力的で特色ある大会を目指す。</p> <p>・アンケートの集計と分析を強化する。</p>							
見直し方針区分	C 予算削減を伴わない事業見直し							
具体的 見直し 内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		
	平成29年度	<p>・収支の公表</p> <p>・アンケートの集計と分析を強化する。</p>				-		

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000421	部名	地域振興部	課名	スポーツ振興課	
計画事業事業名	全国大会等出場激励金交付事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	全国大会等出場激励金交付事業						(650132)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○目的が複数挙げられているが、どこに焦点を当てているのかが不明である。</p> <p>○「激励金があるからがんばった」という額のものではなく、客観的評価は難しい。</p> <p>○負担軽減に寄与することも意図するのなら、全国大会出場の負担レベルを把握しておくべきである。</p> <p>○「なぜこの金額にしたのか」という根拠がない。今のままであれば、「半減」と言われても抗する材料がないのではないか。</p> <p>○出場に対する激励金の意図は、負担軽減にしぼり込んだ方がよいのではないか。各個人、団体の負担状況を把握した上で、市としての水準を見直されたい。</p> <p>○体育振興を担う体育協会によって実施される事業であっても良い。体育協会を組み入れたシステムも検討してみてはどうか。</p>							
担当課 としての考え	<ul style="list-style-type: none"> ・負担軽減を主な目的とするにしても、やはり全国大会への出場に際し、激励する意味はあると思料する。ただし、激励会の開催自体は回数を絞り、一堂に会して激励する方法もある。 ・全国大会へは旅費だけでなく、出場料も必要な場合が多い。 ・体育協会は(加盟団体競技の)激励会については中心的役割を担っている(ただし金銭的支出はない)。 							
全体的な 見直し方針	<ul style="list-style-type: none"> ・負担軽減のみに視点をあて金額の目安とするが、激励的意味合いを"0"とはせず、あくまで激励金という位置づけにしたい。 ・全国大会は開催場所が各地持ち回りの事も多く、旅費を確定するのは困難であるが、市の旅費規程に基づく金額などを参考にしたい。参加料等については別途調査する。 ・全国中学校体育連盟主催の大会については、経費が公費負担となるため、激励会のみを対象とできるか、教育委員会と協議する。 ・体育協会からの支給については、加盟団体競技でない場合もあり、相当の協議が必要。 							
見直し方針区分	B 予算削減を伴う事業見直し							
具体的見直し内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)	/	
	平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・参加経費等調査(対象者への聞き取り等) ・中体連の大会について教育委員会と協議 				-	/	

【事業棚卸しを受けての事業見直し調書】

棚卸し年度	H28	計画事業番号	000879	部名	地域振興部	課名	移住・企業立地推進課	
計画事業事業名	ふくち街コンプロジェクト推進事業							
構成予算事業名 (財務会計コード)	～HAPPY PROJECT～婚活支援事業						(820257)	
予算科目等	会計名	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費
棚卸し結果 又は 参考とした 改善意見	<p>○3年間で12件のカップル、1組の成婚は成果と言えるのか疑問である。</p> <p>○婚活支援に取り組む人材の育成につながっている要素も見当たらない。</p> <p>○年々予算の縮減を図っていることは評価できるが、内部で調達すべき広報費用、借上費用を補助金に依存しているのは問題である。</p> <p>○単なる合コンイベント開催に終始しているように見える。公費を支出している以上、事業に意図・工夫・特徴が必要であり、それがないと単に合コン参加者女性の会費負担をしているだけの事業に見える。行政が支援すべき要素がどこにあるのか現状では説明できていない。</p> <p>○婚活支援で「何を」支援すべきなのか、根本的に考え直すべきである。単なるイベントなら資金は自己調達すべきものである。</p> <p>○成果に対して補助をする方が、成果が見えやすい。(成婚×5万円/組等)</p> <p>○実施するなら、実施団体の工夫が必要である。(業者を入れる等)</p>							
担当課 としての考え	<p>・当該事業は、職員提案事業として、平成25年度に実施し、その後(社)福知山青年会議所からの要望に基づき、平成28年度までの4か年を事業期間として実施してきたものであり、事業期間満了に伴い平成29年度の予算要求は行いません。</p> <p>なお、婚活関連予算については、「移住・定住促進事業」にて「きょうと婚活応援センター」との打合せ旅費を計上し連携を図ります。</p>							
全体的な 見直し方針								
見直し方針区分	A 廃止							
具体的 見直し 内容	年度	見直し内容(影響額の考え方も記載)				【歳出予算上】 見直しによる 影響額(千円) (見直し前予算比)		
	平成29年度	・事業廃止				△300		